

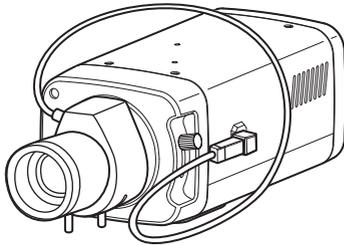
## HD-SDI カメラ DSC10S1

**屋内用**

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

**保証書付**

ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。



(注)

この製品は犯罪防止システム品ではありません。  
空巢、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、  
損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### もくじ

安全上のご注意	2
はじめに	4
使用例	6
各部の名称	7
レンズの取付方法	8
設置方法	9
接続方法	10
設定方法	11
トラブルシューティング	22
規格特性	23
外形寸法図	24

※本製品は屋内用です。屋外でご使用の際は、防雨処理を施した屋外用カメラハウジングなどに収納してください。

### 概要

この製品は、メガピクセル対応オートアイリス付レンズ付属のHD-SDI カメラです。  
(デイモード：カラー画面、ナイトモード：モノクロ画面の自動切換対応)  
別売のカメラドライブユニット、電源分離器、中継器と同軸ケーブルで接続し、テレビ（モノター）や OFDM 変調器と組み合わせることで、監視システムを構築することができます。

### 構成部品と付属品

(ご使用前に、内容をご確認ください。)

#### ■構成部品

- カメラ……………1台
- レンズ……………1個

#### ■付属品



C-マウント  
変換リング 1個



取扱説明書 1部



ご注意書 1枚

—ご準備ください—

- BNC プラグ付同軸ケーブル 1 本  
(推奨品：S-5C-FB) 標準 10m
- 電源接続用 AWG 線 2 本  
(適合：AWG24-14、撚り線)
- 設置場所に応じた取付金具類

## 安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの			<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの	
	一般的な注意事項		水ぬれ禁止		接触禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		機器の分解禁止		ぬれ手禁止		

**工事に関しては工事店などに依頼する** 

**注意** 工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。  
火災、感電、けが、故障の原因となります。

**異常があるときは、すぐに使用をやめる** 

**警告** 次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。

- ◇煙がでる、においがする
- ◇内部に水や物が入った
- ◇画面が映らない
- ◇接続ケーブルや外部が劣化

火災、感電、けが、故障の原因となります。

**指定の電源電圧で使用する** 

**警告** 必ずDC12V(9~19Vの範囲)で使用してください。  
火災や感電の原因となります。

**水でぬらさない** 

**警告** 水が入ったり、ぬれたりしないようにしてください。  
火災、感電、故障の原因となります。

**次の場所に設置しない** 

- ◇雨水などがかかる場所  
屋外で使用する場合は防雨処理を施した収納ケースに入れてご使用ください。  
故障の原因となります。
- ◇強度の不足する場所、不安定な場所  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所  
ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。
- ◇直射日光の当たる場所、  
熱器具の付近や高温になる場所、  
湿気やホコリの多い所  
火災や感電、故障の原因となります。
- ◇塩害や腐食性ガスが発生する場所  
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
- ◇可燃性ガスの雰囲気中  
爆発によるけがの原因となります。

**指定以外の機器・アクセサリは使用しない** 

**警告** 指定品を確かめ、使用機器の取扱説明書もよくお読みください。  
性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となります。

**結露した状態で使用しない** 

**警告** 故障の原因となります。  
電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。

## 設置、点検時は次のことに注意する



警告

- ◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。  
感電やショート・誤配線による火災の原因となります。
- ◇足場と安全を確保し、感電防止など安全対策を行なってください。  
落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。
- ◇強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事や点検をしないでください。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
- ◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。  
けがや故障の原因となります。
- ◇ケーブル類は正しく配置してください。  
引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。
- ◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。  
点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。  
そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。
- ◇カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。  
落ちたりして、破損、けがの原因となります。

## 無理な力を加えたり傷つけない



警告

接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり)、引っばったりしないでください。

電源ケーブル、同軸ケーブルなどが傷んだときは(心線の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。  
そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。

## 分解や改造はしない



警告

内部の分解、改造や修理はしないでください。故障の原因となります。  
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



警告

## 雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない



感電の原因となります。



警告

## ぬれた手でさわらない



感電の原因となります。



注意

## 定期的に点検する



取り付けがゆるんだり、取付装置やネジがさびると、落下による破損、けがの原因となります。

## ■使用上のお願い

⚠ 警告、⚠ 注意 の記載内容と共に、次のことをお守りください。

### カメラに電源スイッチはありません

電源は接続するカメラドライブユニットから中継器・電源分離器を経て供給してください。  
カメラドライブユニットの電源操作で、カメラへの電源を「入」「切」します。

### 長期間安定した性能でお使いいただくために

- 高温・多湿の場所や暖房などの熱が直接あたる場所で使用しないでください。使用温度範囲内でご使用ください。
- 安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店や工事店（施工業者）による定期的な点検をお勧めします。  
高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、次のことを日常的に確認してください。

- ◆ 取付ネジがゆるんだり、抜けたりしている
- ◆ 取付部がグラグラしたり、傾いたりしている
- ◆ 本製品や取付部に破損や著しいサビがある

### 使用を中止し、点検してください

事故防止のため、電源供給を止め、必ず販売店や工事店に点検を依頼してください。

- 長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障や事故につながる可能性があります。

### レンズ部に直接触れないでください

- 汚れると画質劣化の原因となります。作業時は付属の保護キャップをはずさず、レンズに傷が付かないように注意してください。汚れた場合は、レンズの清掃を行なってください。

### 取り扱いは大げさに

- 落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。  
故障、浸水の原因となります。

### 点検

- カメラドライブユニットの電源スイッチを切ってから行なってください。感電の原因となります。
- 清掃する場合は、ベンジン・シンナーなど揮発性のものを使用しないでください。塗装がはげたり変質することがあります。柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんを使用する際には、その注意書に従ってください。
- レンズの清掃は、レンズクリーニングペーパーなど（めがねやカメラの清掃につかうもの）で行なってください。ガラスクリーナーやシンナー系の溶剤は使用しないでください。

## ■設置上のお願い

設置工事は、電気設備技術基準に従って行なってください。

この製品を設置・接続する前に、必要な機器とケーブルを確認し、準備してください。

設置・接続作業前に、この製品に接続する周辺機器の電源を切ってください。



### 警告

工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

火災、感電、けが、故障の原因となります。

設置説明に従って、正しく設置してください。正しく設置しなかった場合の製品の故障および事故などについて、当社はその責任を負えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カメラの設置場所は、施工業者とよくご相談のうえ、次のような所を選んでください。

◇強度が十分ある天井(コンクリート天井など)

◇建築物の基礎部分、または十分な強度のある部分

◇丈夫な壁面

◇石膏ボード等強度が不十分な場合は、十分な補強を施した所

次のような場所では設置、使用できません。

× 雨や水が直接かかる場所(軒下なども含む)。屋外用カメラハウジングに入れるなど、防水処理を施した環境下でご使用ください。)

× プールなど、薬剤を使用する場所

× 直射日光、反射光、その他強い光源が直接レンズやカメラ本体に当たる場所

× 厨房など蒸気や油分の多い場所

× 可燃性雰囲気中などの特殊環境場所

× 放射線やX線、および強力な電波や磁気が発生する場所

× 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所

× 使用温度範囲を越える場所

× 振動の多い場所

× 急激に温度が変化する場所(エアコンの吹き出し口近くや外気が入り込む扉付近など)

取付ネジについて

- ・ 据え置き以外の取付方法の場合、設置方法に応じてネジや金具類をご準備ください。取り付ける場所の材質や構造、総重量を考慮して、別途ご準備ください。

取付ネジの締付けについて

- ・ ネジやボルトは、取り付ける場所の材質や構造物に合せて、しっかりと締め付け固定してください。
- ・ インパクトドライバーは使用しないでください。ネジの破損や締めすぎの原因となります。
- ・ ネジはまっすぐ締めてください。締めた後は、目視でがたつきがなくしっかり固定されていることを確認してください。
- ・ 指定以外のネジはゆるめないでください。故障の原因となります。

端子への接続とケーブルについて

- ・ 端子にテンション(張力)がかからないようにケーブルを接続してください。また、接続したケーブルは取付金具等に固定することをお勧めします。

電波障害について

- ・ テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界(モーター、トランス、電力線など)の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。
- ・ また、受信アンテナの近く等で本製品を使用すると、電波妨害を引き起こす恐れがあります。

電源供給

- ・ カメラドライブユニットから電源分離器を介して、DC12Vを供給してください。(カメラの電源入力端子でDC9~19Vの範囲であることを確認してください。)

落下防止対策

- ・ 落下防止対策を十分に施してください。けがの原因となります。

# はじめにのつづき

## ■免責について

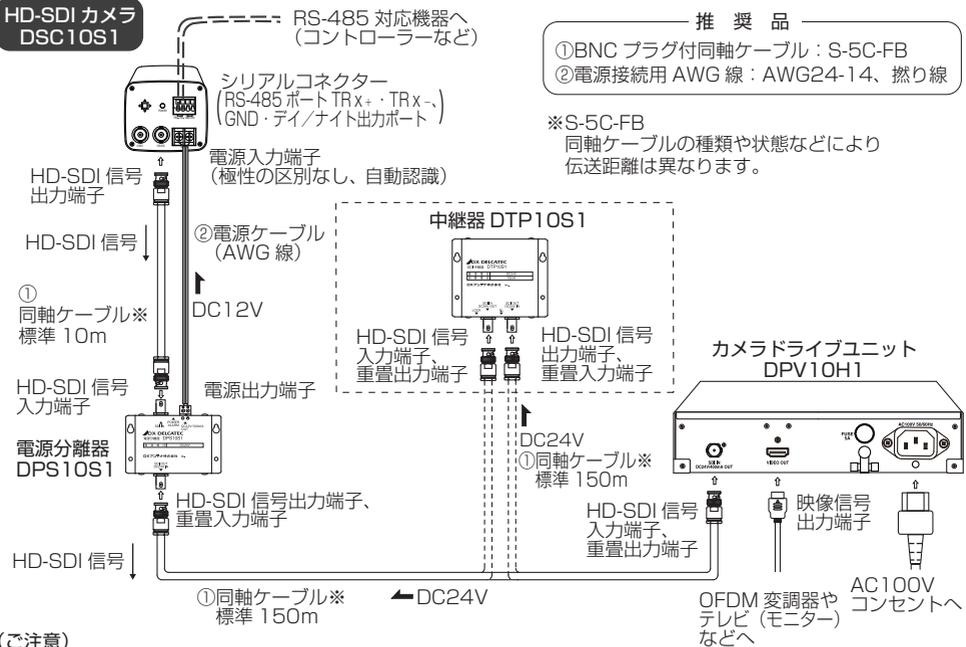
- この製品は、特定エリアを対象に映像を得ることを目的としたもので、製品単独で犯罪を防止するものではありません。
- 当社はいかなる場合でも以下については一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ①火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害
- ②この製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断）
- ③お客様によりこの製品が分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかに関わらず、発生した一切の故障または不具合
- ④この製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥お客様による映像監視（記録を含む）が何らかの理由により公となり、または使用され、その結果被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害等を理由とする、いかなる賠償請求、クレームなど
- ⑦登録した情報内容の、何らかの原因による消失

## ■個人情報の保護について

- この製品を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。（経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」の【個人情報に該当する事例】参照）
- 映像情報は、法律に従って適正にお取り扱いください。

# 使用例

HD-SDI カメラ  
DSC10S1



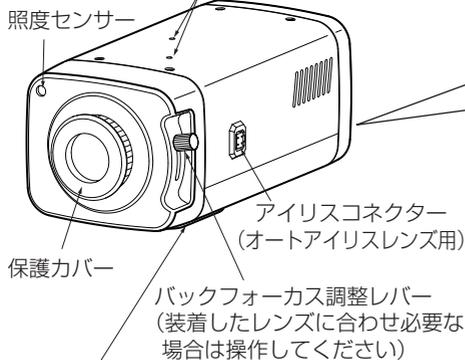
(ご注意)

HD-SDI カメラには必ず電源分離器を接続してください。カメラ故障の原因となりますので、同軸ケーブルをカメラドライブユニットや中継器から直接カメラに接続しないでください。

## 各部の名称と機能

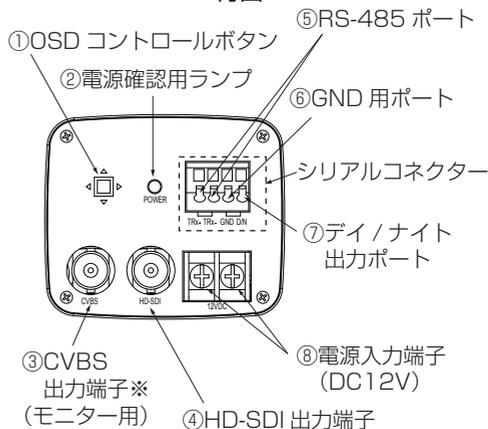
### <カメラ>

マウントブラケット用ホルダー取付ネジ穴



マウントブラケット用ホルダー  
取付ネジ (呼び径: 2.6mm、長さ: 4mm) 2 本付

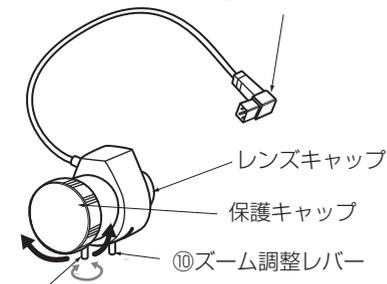
### <背面>



①	OSD コントロールボタン	設定用のメニュー選択 / 確定ボタン △▽◀▶ 側に押しして選択し、□まっすぐ押しして確定
②	電源確認用ランプ	電源供給時：赤色点灯
③	CVBS 出力端子 (BNC 型) ※モニター用	コンポジット (アナログ) 映像出力用端子 ③と④を同時に利用することができます。
④	HD-SDI 出力端子 (BNC 型)	HD-SDI 映像出力用端子 HD-SDI 信号が出力されます。
⑤	RS-485 ポート (シリアルコネクター)	RS-485 に対応した外部機器に接続し、制御することができます。(詳細は 20 ページ参照)
⑥	GND 用ポート (シリアルコネクター)	RS-485 およびデイ/ナイト用の基準電位
⑦	デイ/ナイト出力ポート (シリアルコネクター)	下記条件で入力可能な入力トリガ端子をもった機器と接続できます。 デイ (Low) : 0V ナイト (High) : 3.3V/10mA (詳細は 10 ページ参照)
⑧	電源入力端子 (DC12V ターミナル)	電源ケーブルで電源分離器の電源出力端子に接続します。 端子に極性はありません。(自動認識)

### <レンズ>

⑨オートアイリスプラグ



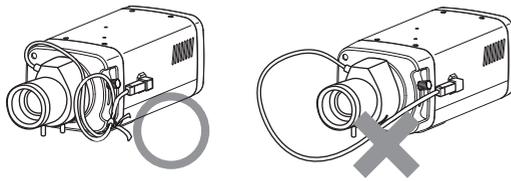
⑪フォーカス調整レバー

⑨	オートアイリスプラグ	オートアイリス機能対応レンズのケーブルをカメラに接続
⑩	ズーム調整レバー	つまみを反時計回りにゆるめ、左右に動かしてズーム調整、つまみを時計回りに締めて固定
⑪	フォーカス調整レバー	つまみを反時計回りにゆるめ、左右に動かしてフォーカス調整、つまみを時計回りに締めて固定

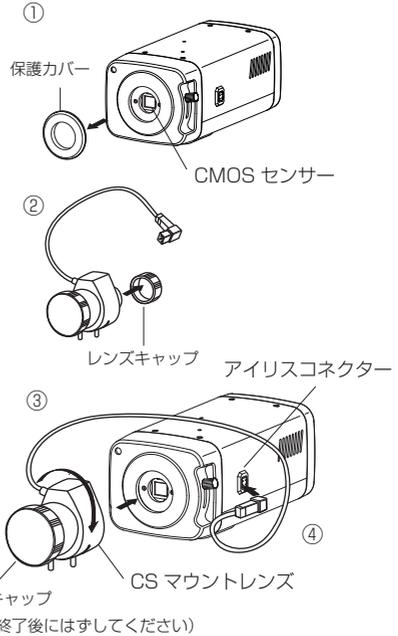
## レンズの取付方法

- ①カメラ本体から保護カバーを取りはずします。
- ②レンズ後ろ側のレンズキャップをはずします。
- ③レンズをカメラのネジ山に合わせて回しこんで取り付けます。  
レンズと CMOS センサーの間にゴミ等が入らないようにご注意ください。
- ④レンズからのケーブルをカメラ本体横のアイリスコネクタに接続します。

※レンズの前にケーブルがかからないように余長ケーブルを固定することをお勧めします。



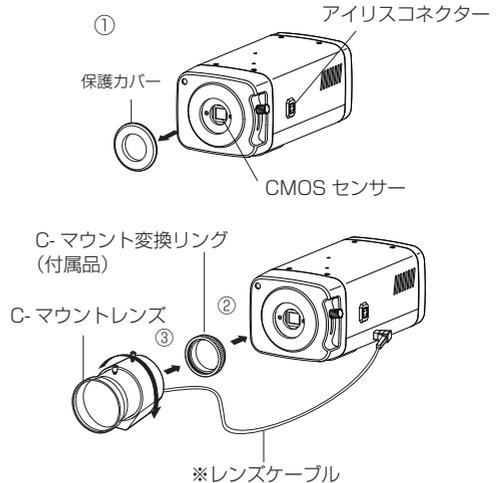
\* 付属のレンズをご使用の場合は、C-マウント変換リングは使用しません。



### ■市販の C-マウントレンズを使用する場合

- ①カメラ本体から保護カバーを取りはずします。
- ②カメラ本体に付属の C-マウント変換リングを取り付けます。
- ③レンズをカメラに装着します。  
レンズと CMOS センサーの間にゴミ等が入らないようにご注意ください。

※使用するレンズがオートアイリス機能対応時は、レンズケーブル先端のプラグをカメラのアイリスコネクタに接続します。



## 設置方法

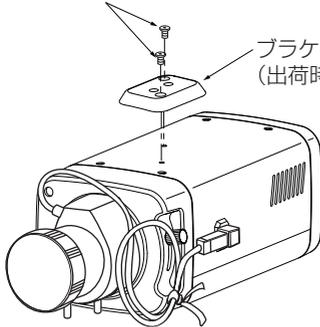
カメラを直接天井や壁面、ポールに取り付けることはできません。屋内に設置するときはカメラ取付金具、屋外に設置するときは、屋外用カメラハウジングなどを利用して設置してください。また、撮影範囲内に太陽、反射光やその他の光源が入らないようにしてください。

### ■準備

- カメラ設置場所にあわせて、マウントブラケット用ホルダーの位置を決めます。天上から吊り下げる場合は、カメラ本体の下側についているホルダーを上側に付け換えます。

取付ネジ  
(呼び径：2.6mm、長さ：4mm)

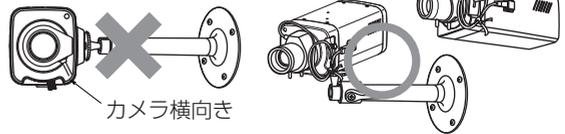
(注) 施工作业時はレンズ保護のため、必ず保護キャップまたはカメラ保護カバーを付けて作業してください。



ブラケット用フォルダー  
(出荷時はカメラの下側に付いています)

### ——カメラの向きにご注意——

カメラの上下方向に注意して設置してください。カメラが上下逆になると画像設定が必要となります。(19ページ参照)  
カメラ本体を横向きに取り付けると、画面が横向きになり、正しく表示できません。

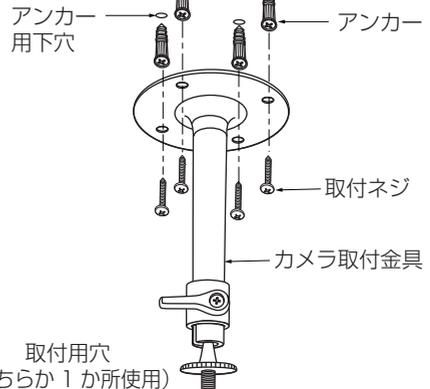


### <屋内で使用する場合>

カメラ取付金具に付属のアンカー、取付ネジを使用して、取付金具をしっかりと固定します。

カメラ取付金具：DSCP10N1 (別売)

- ①アンカー、取付ネジでカメラ取付金具をしっかりと固定します。(詳細はカメラ取付金具の取扱説明書をご覧ください。)
- ②カメラ取付金具にカメラ本体を取り付けます。必ず保護キャップを装着し、片手でカメラを支えて作業してください。



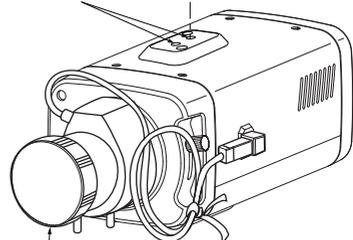
### <屋外で使用する場合>

カメラは屋内仕様です。屋外で使用する場合は、屋外用カメラハウジングの中に設置します。防雨処理を施した、カメラを収納できる十分な強度と大きさのものをご使用ください。

推奨品：セルコ株式会社製  
屋外用カメラハウジング SOH-13

- 屋外用カメラハウジングおよび取付金具の設置については、使用する機種の手取扱説明書に従ってください。

取付用穴  
(どちらか1か所使用)



保護キャップ

## 接続方法

電源の供給は、全てのケーブルが正しく接続されていることを確認してから行ってください。

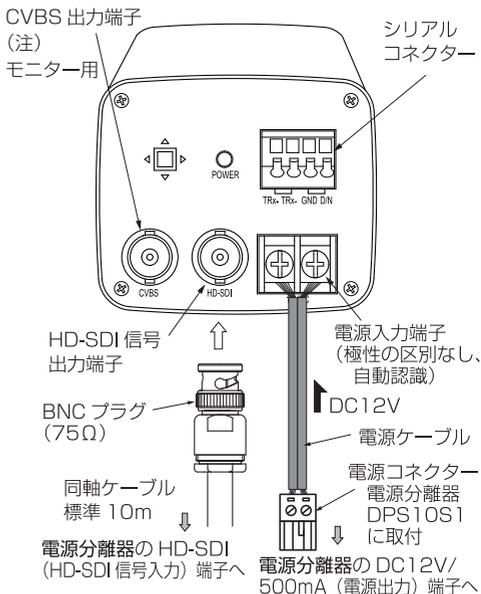
①カメラ背面のHD-SDI (HD-SDI 信号出力) 端子と電源分離器 DPS10S1 のHD-SDI IN (HD-SDI 信号入力) 端子を BNC プラグ付同軸ケーブルで接続します。

(注) 左側の CVBS 出力端子は、アナログコンポジット映像出力用の端子 (75Ω) です。モニター端子として使用できます。BNC-RCA 変換プラグを接続するとテレビ等に接続できます。カメラの方向・角度・焦点を調整する際に利用します。

②電源分離器 DPS10S1 付属の電源コネクタに電源ケーブルを接続します。

③加工した電源ケーブルでカメラ背面の 12V DC (電源入力) 端子と電源分離器 DPS10S1 の DC12V/500mA OUT (電源出力) 端子を接続します。

④必要に応じて、CVBS 出力端子をモニター端子として使用してカメラの方向・角度・焦点を調整してください。

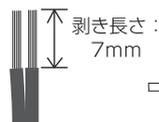


### (ご注意)

- ・HD-SDI カメラには必ず電源分離器を接続してください。カメラ故障の原因となりますので、同軸ケーブルをカメラドライブユニットや中継器から直接カメラに接続しないでください。
- ・端子にテンション (張力) が掛からないようにケーブルを接続してください。

### <電源ケーブル加工方法> ①被覆を剥く ②プラグに挿入する ③プラスドライバーで締め付ける

電源接続用 AWG 線  
(適合: AWG24-14、撚り線)



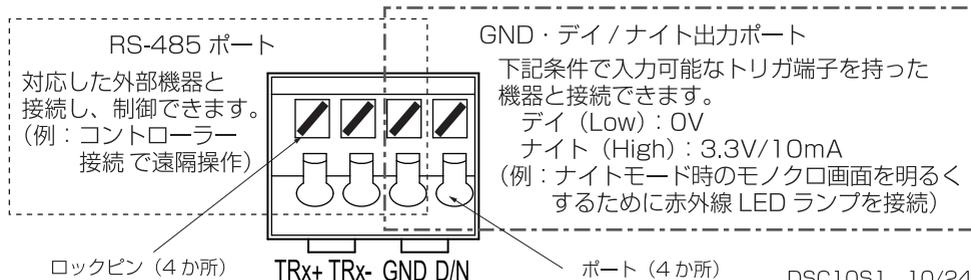
締め付トルク: 0.5 ~ 0.6N・m

### ■外部機器 (RS-485) を使用する場合

#### <シリアルコネクタの接続方法>

- ①接続ケーブルを準備します。(必ず被覆を剥いてください)
- ②ロックピンをマイナスドライバーなどで押しながら
- ③ポートにケーブルを差し込みます。
- ④ロックピンを離すと、ケーブルが固定されます。

外部機器接続ケーブル  
適合: AE ケーブル  
φ0.65mm, φ0.9mm  
被覆剥き長さ: 7mm



ロックピン (4 か所)

TRx+ TRx- GND D/N

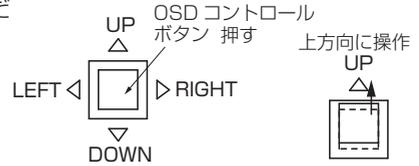
ポート (4 か所)

DSC10S1 10/24

## 設定方法

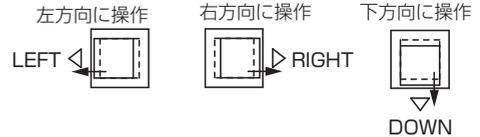
出荷時設定のままでも使用できますが、設置場所の環境に応じ、設定を変更してください。変更する場合は、お客様の責任において変更してください。詳細な設定方法は 13 ページ以降をご覧ください。変更された設定内容は、控えておいていただくことをお勧めします。

※設定変更時は、最後に必ず 21 ページの『10. メニューモードの終了』で『SAVE』してください。『SAVE』しないと停電等で電源が切れた場合、変更前の設定に戻ります。



### <OSD コントロールボタンの基本操作>

OSD コントロールボタンを押ししたり、上/下、左/右に動かしてカメラ設定に必要なメニュー項目を選択、設定内容変更、設定確定をします。



数値変更時は、◀▶ で連続可変できます。

操 作	基 本 動 作
□: ボタンを押す	メニューモード画面表示、選択内容を決定
△: ボタンを上方向に操作	メニューで 1 つ上の項目に移動、一番上の次は一番下に移る
▽: ボタンを下方向に操作	メニュー 1 つ下の項目に移動、一番下の次は一番上に移る
◀: ボタンを左方向に操作	設定項目選択: 前の項目表示、表示の値-1 (または-5)
▶: ボタンを右方向に操作	設定項目選択: 次の項目表示、表示の値+1 (または+5)
SET、(SET)、(TRACK)、USER、(ATW)+□	+□は表示時に OSD コントロールボタンを押す 次の設定項目を表示 (1 階層下のメニューに移る)
RESET: (ON) 表示+□	WAIT→出荷時設定に戻る→OFF
RETURN+□	一階層上のメニューに戻る ※RESET (ON) でも設定変更しません
(EXIT)+□	設定保存、メニューモード画面終了、メインメニューに戻る

操作せず約 2 分経過すると、設定内容を変更せず自動的にメニューモード画面を終了します。

### ■設定メニュー一覧 (太字: 出荷時設定)

	メインメニュー	サブメニュー	設 定 (選 択) 項 目
1	VIDEO OUT 信号出力	1 VIDEO OUTSIZE	<b>1080i</b> 、720P
		2 FRAME RATE	1080i 設定時: <b>59.94</b> /60、720P 設定時: <b>60</b> /30
		3 CVBS OUT MODE	<b>NTSC</b> (注: 変更しないでください) 変更すると画面が乱れて正常に戻らなくなる場合があります
		SAVE/RETURN	設定内容を保存してメインメニューに戻る
2	AUTO MENU オート撮影 モード	1 AUTOSET	<b>OUTDOOR</b> 、NORMAL、50Hz-INDOOR、60Hz-INDOOR
		2 AUTO RESET	<b>OFF</b> 、(ON)
		RETURN	メインメニューに戻る
3	DAY/NIGHT デイ/ナイト	1~6 IR	<b>IR</b> 設定固定、表示のみで変更できません
		RETURN	メインメニューに戻る
4	AWB オートホワイト バランス	1 AWB MODE	<b>PUSH</b> 、HOLD、(TRACK)、USER、8000K、6000K、4200K、3200K、(ATW): IN、OUT
		2 RED	--(AWB MODE で USER 設定時のみ数値、以外は--表示)
		3 BLUE	--(AWB MODE で USER 設定時のみ数値、以外は--表示)
		4 AWB RESET	<b>OFF</b> 、(ON)
		RETURN	メインメニューに戻る

## 設定方法のつづき

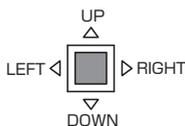
### ■設定メニュー一覧のつづき (太字：出荷時設定)

メインメニュー	サブメニュー	設定項目
5 AE 自動調整機能	1 IRIS MODE	<b>DC</b> 、ESC、HOLD
	2 DC IRIS LEVEL	<b>17</b> : 00 ~ 50
	3 BRIGHTNESS	<b>07</b> : 00 ~ 30
	4 FLICKERLESS	<b>OFF</b> 、50Hz、60Hz
	5 ATR-EX(WDR)	<b>OFF</b> 、Low、Mid、High
	6 BLC	<b>OFF</b> 、BLC、FLC
	7 LSC	<b>OFF</b> 、(ON)*1
	8 AGC	<b>MID</b> 、HIGH、OFF、LOW
	9 DSS	<b>2x</b> 、OFF、-- (AGC で OFF 設定時のみ)
	10 AE RESET	<b>OFF</b> 、(ON)
	RETURN	メインメニューに戻る
6 PRIVACY プライバシー マスク	1 AREA NUMBER	<b>01</b> (画面左上)、02 (画面右上)、03 (画面左下)、04 (画面右下)
	2 MASK DEFINE※	<b>OFF</b> 、ON ※AREA NUMBER 毎に設定
	3 MASK PATTERN※	<b>BLACK</b> 、RED、GREEN、BLUE、YELLOW、MOSAIC
	4 MASK SIZE※	(SET) 詳細は 17 ページをご覧ください
	5 MASK POSITION※	(SET) MODE:U/D/L/R EXIT : MENU
	6 PRIVACY RESET	<b>OFF</b> 、(ON)
	RETURN	メインメニューに戻る
7 EFFECT 画質調整	1 COLOR ADJUST	(SET) COLOR GAIN <b>25</b> (00 ~ 50)、COLOR HUE <b>25</b> (00 ~ 50)
	2 SHARPNESS	<b>30</b> (00 ~ 50)
	3 CONTRAST	<b>25</b> (00 ~ 50)
	4 REVERSAL	<b>NORMAL</b> 、MIR (左右反転)、VER (上下反転)、FLIP (上下左右反転)
	5 2DNR	<b>OFF</b> 、LOW、MID、HIGH
	6 3DNR	-- 設定はありません
	7 EFFECT RESET	<b>OFF</b> 、(ON)
	RETURN	メインメニューに戻る
8 SYSTEM システム	1 CAMERA ID	<b>001</b> (001 ~ 255)
	2 ID DISPLAY	<b>OFF</b> 、(ON) MODE : U/D/L/R EXIT : MENU
	3 NAME DISPLAY	<b>OFF</b> 、(ON) 詳細は 20 ページをご覧ください
	4 FIRMWARE	<b>DX ***</b> ファームウェアのバージョン番号を表示 (5 桁)
	5 485 TERM	<b>OFF</b> 、(ON)
	6 BAUDRATE	<b>9600</b> 、2400、4800
	7 SYSTEM RESET	<b>OFF</b> 、(ON)
	RETURN	メインメニューに戻る
9 INITIALIZE 初期化	1 FACTORY INIT	<b>OFF</b> 、(ON)
	RETURN	メインメニューに戻る
(EXIT) 設定保存、 メニューモード終了	1 SAVE/EXIT	設定内容保存後にメニューモード画面終了
	2 EXIT	変更設定中の状態でメニューモード画面終了 (電源切で変更前状態)
	RETURN	メインメニューに戻る

\*1 (ON) 選択時 : RIGHT SIDE STEP 00 ~ 50、LEFT SIDE STEP 00 ~ 50、UP SIDE STEP 00 ~ 50、DOWN SIDE STEP 00 ~ 50

## (準備) メニュー画面の表示

通常画面表示中に **■** ボタンを押して、メインメニューを表示します。



1 VIDEO OUT	映像出力	6 PRIVACY	プライバシーマスク
2 AUTO MENU	オートメニュー	7 EFFECT	画質調整
3 DAY/NIGHT	デイ/ナイト	8 SYSTEM	システム
4 AWB	オートホワイトバランス	9 INITIALIZE	初期化
5 AE	自動調整機能	(EXIT)	保存、メニュー終了

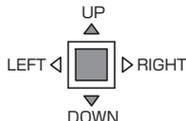
※操作せず約2分経過すると通常画面に戻ります。その際は変更した設定内容は保存されません。

## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

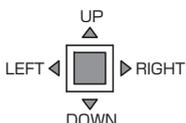
## 1. 出力信号の設定

**■** ボタンの **△▽** 操作で VIDEO OUT (映像出力) を選択し、**■** を押します。



### 1. 1. 出力信号の設定内容をサブメニューから選択

**■** ボタンの **△▽** 操作でサブメニューを選択し、**<>** で設定項目を選択します。



サブメニュー	設定 (選択) 項目	説明
1 VIDEO OUTSIZE ビデオ出力サイズ	<b>1080i</b> , 720P	ビデオ出力サイズを設定 OFDM 変調器接続時は 1080i を選択
2 FRAME RATE フレームレート	1080i : <b>59.94</b> , 60 720P : <b>60</b> , 30	フレームレートを設定、ビデオサイズで設定値が異なる。OFDM 変調器接続時は 59.94 選択
3 CVBS OUT MODE CVBS 出力モード	<b>NTSC (必ず選択)</b> PAL(選択しないでください)	NTSC から変更しないでください。 変更すると画面が乱れる場合があります (注) 太字 : 出荷時設定値

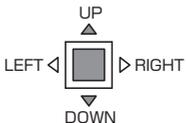
(注) 画面が乱れた場合は、次のように行なってください。

・一度電源供給を止め、再度電源供給をしてください。

・電源を入れなおしても画面が戻らない場合は、当社カスタマーセンターにご相談ください。

### 1. 2. 出力信号の設定選択を終了する

**■** ボタンの **△▽** 操作で SAVE/RETURN を選択し、**■** を押してメインメニューに戻ります。



## 出力信号のサブメニュー

VIDEO OUT SETUP	
1. VIDEO OUTSIZE	: <b>1080i</b>
2. FRAME RATE	: 59.94
3. CVBS OUT MODE	: NTSC
SAVE/RETURN	

VIDEO OUT SETUP	
1. VIDEO OUTSIZE	: 1080i
2. FRAME RATE	: <b>59.94</b>
3. CVBS OUT MODE	: NTSC
SAVE/RETURN	

VIDEO OUT SETUP	
1. VIDEO OUTSIZE	: 1080i
2. FRAME RATE	: 59.94
3. CVBS OUT MODE	: <b>NTSC</b>
SAVE/RETURN	

VIDEO OUT SETUP	
1. VIDEO OUTSIZE	: 1080i
2. FRAME RATE	: 59.94
3. CVBS OUT MODE	: NTSC
<b>SAVE/RETURN</b>	

### 1. 3. 他のメニュー設定をする

**■** ボタンの **△▽** 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、1. 4. の操作をしてください。

### 1. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

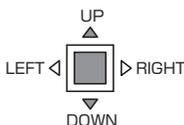
## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

# 設定方法のつづき

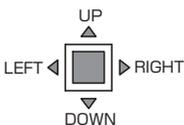
## 2. オート撮影メニューの設定

■ ボタンの△▽操作で AUTO MENU (オート撮影メニュー) を選択し、■ を押します。



## 2. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの △▽ 操作でサブメニューを選択し、◀▶で設定項目を選択します。

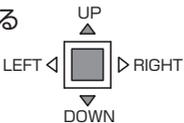


サブメニュー	設定 (選択) 項目	説明
1 AUTOSET オート撮影モード	<b>OUTDOOR</b>	屋外モード (AWB モードが PUSH に自動設定)
	NORMAL	ノーマルモード
	50Hz-INDOOR	AC 電源 50Hz 地域の屋内モード (50Hz フレックカーレスモードに自動設定)
	60Hz-INDOOR	AC 電源 60Hz 地域の屋内モード (60Hz フレックカーレスモードに自動設定)
2 AUTO RESET オートモードリセット	<b>OFF</b>	---
	(ON)	■ を押すと出荷時設定に戻る

太字：出荷時設定値

## 2. 2. オート撮影モードの設定選択を終了する

■ ボタンの △▽ 操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



## 2. 3. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの △▽ 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、2.4. の操作をしてください。

## 2. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

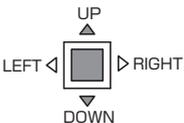
## 3. デイ/ナイトモード

「IR モード」固定ですので、設定変更できません。

IR モード：昼の明るい間はカラー画面のデイモードで、周囲が暗くなると自動でモノクロ画面のナイトモードに移行して動作します

### 3. 1. 表示を終了する

■ ボタンの △▽ 操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



### 3. 2. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの △▽ 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、3.3. の操作をしてください。

### 3. 3. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

### メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

### オートメニューのサブメニュー

#### AUTOSET SETUP

1. AUTOSET : **OUTDOOR**  
2. AUTOSET RESET : OFF  
RETURN

#### AUTOSET SETUP

1. AUTOSET : OUTDOOR  
2. AUTOSET RESET : **OFF**  
RETURN

### メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

### メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

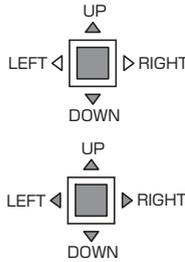
### デイ/ナイトのサブメニュー

#### DAY/NIGHT SETUP

1. DAY/NIGHT MODE : **IR**  
2. D TO N LEVEL : --  
3. N TO D LEVEL : --  
4. D TO N TIME : --SEC  
5. N TO D TIME : --SEC  
6. D/N RESET : OFF  
RETURN

#### 4. オートホワイトバランスの設定

■ ボタンの  $\Delta$  操作で AWB (オートホワイトバランス) を選択し、■ を押します。



##### 4. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの  $\Delta$  操作でサブメニューを選択し、 $\triangleleft$  $\triangleright$  で設定項目を選択します。

推奨設定 屋内使用時：ATW(IN) モード  
屋外使用時：PUSH モード

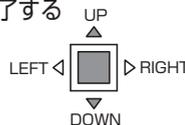
	サブメニュー	設定(選択)項目	説明
1	AWB MODE オート ホワイトバランス モード	<b>PUSH</b>	屋外：色温度 1,800~10,500K* 範囲で使用
		HOLD (*2)	色温度を固定時に使用
		(TRACK)	23 種の色温度に設定 (■ を押し、 $\triangleleft$ $\triangleright$ で (*3) 1,500 ~ 15,000K* 範囲で設定可能)
		USER (*4)	個別で赤 / 青の割合を設定 (RED, BLUE 選択時に ■ を押し、 $\triangleleft$ $\triangleright$ で 00 ~ 50 範囲で設定可能)
		8000K	日陰
		6000K	曇り空
		4200K	蛍光灯下
		3200K	スポットライト下
4	AWB RESET AWB モードリセット	<b>OFF</b>	—
		(ON)	■ を押すと出荷時設定に戻る

太字：出荷時設定値

- (\*2) 特定の環境下で色温度を固定して使用する際に設定します。  
例えば、高速道路を走る特定の車 (赤、青、緑、黄色などの車) を映す場合など。
- (\*3) いくつかの特別な色温度を設定するときに選択します。
- (\*4) 「1.AWB MODE」で「USER」選択時のみ「2.RED :」、 「3.BLUE :」の値を表示し、それ以外選択時は「—」表示となります。  
特にきめ細かい調整をするために、赤 / 青の割合を個別に設定できます。
- (\*5) IN : 色温度が 2,500 ~ 7,000K 範囲 (主に屋内) で使用します。  
OUT : 色温度が 1,800 ~ 10,500K 範囲 (主に屋外) で使用します。

##### 4. 2. オートホワイトバランスの設定選択を終了する

■ ボタンの  $\Delta$  操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



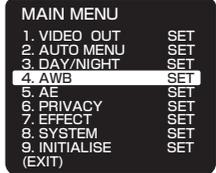
##### 4. 3. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの  $\Delta$  操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、4.4. の操作をしてください。

##### 4. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

#### メインメニュー

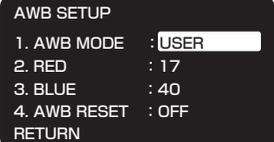


#### AWB のサブメニュー (\*3)



選択時に ■ を押すと、 $\triangleleft$  $\triangleright$  操作で 22 種類の色温度を選択できます。

(\*4)



または



選択時に ■ を押すと、 $\triangleleft$  $\triangleright$  操作で値を変更できます。

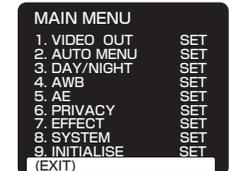
(\*5)



#### AWB のサブメニュー



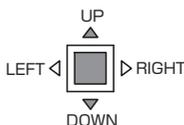
#### メインメニュー



# 設定方法のつづき

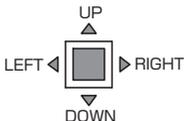
## 5. 自動調整機能の設定

■ ボタンの △▽ 操作で AE (自動調整機能) を選択し、■ を押します。



## 5. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの △▽ 操作でサブメニューを選択し、◀▶ で設定項目を選択します。



サブメニュー	設定 (選択) 項目	説明
1 IRIS MODE アイリスモード	DC	DC オートアイリスレンズ使用時
	ESC	マニュアルレンズ使用時
	HOLD	絞り固定時 画面上で多くの動きが連続する時に有効
2 DC IRIS LEVEL	17	絞りレベルの調整 ◀▶操作で0～50 範囲内
3 BRIGHTNESS	07	明るさの調整 ◀▶操作で0～30 範囲内
4 FLICKERLESS ちらつき (フリッカー) 現象低減 (*6)	OFF	フリッカーレス機能切 屋外使用時有効
	50Hz	AC 電源 50Hz 地域で設定 屋内使用時有効
	60Hz	AC 電源 60Hz 地域で設定 屋内使用時有効
5 ATR-EX (WDR) ワイドダイナミック レンジ機能 (*7)	OFF	ワイドダイナミックレンジ機能切
	Low	3 段階設定、逆光や日陰での使用時に有効
	Mid	設定時 DC IRIS LEVEL、BRIGHTNESS、BLC が無効となります
6 BLC 逆光補正	OFF	逆光補正切
	BLC	室内での逆光下で被写体が暗くなる場合に有効 (明るい部分は白とび状となる)
	FLC	カメラと日光が同方向のときに白とびを補正
7 LSC レンズ日よけ補正 (*8)	OFF	レンズ日よけ補正切
	(ON)	■ を押し、RIGHT/LEFT/UP/DOWN の 4 方向それぞれ ◀▶ 操作で 00～50 範囲内
8 AGC 自動ゲイン調整	MID	ゲインを 0～30 dB 間で自動調整
	HIGH	ゲインを 0～42 dB 間で自動調整
	OFF	自動ゲイン調整機能切
	LOW	ゲインを 0～20 dB 間で自動調整
9 DSS (*9) デジタルスローシャッター	2X	シャッターレベル x2 モード
	OFF	DSS 切 (夜間は x2 モードに自動移行)
10 AE RESET AE 設定リセット	OFF	---
	(ON)	■ を押しと出荷時設定に戻る

太字 : 出荷時設定値

(\*6) フリッカーレス機能は、60Hz 地域でも、50Hz 地域でも蛍光灯の下で使用の際に、きれいな映像を映し出すための切換スイッチのことです。設定を間違えると、ストロボをたいているように映像がちらついたり、画面が明るく真っ白になって映像が映らなくなります。

(\*7) ワイドダイナミックレンジ機能は、暗い所から明るい所まで撮影できるカメラの映像補正機能です。暗い画像の暗い部分を明るく、明るい画像の明るい部分を暗く調整して、ちょうど良い明るさの画像にします。逆光の多い場所で効力を発揮します。

ATR-EX(WDR) モードを使用すると、外部の明るい環境下も室内の暗い環境下も適切に露出にデジタル的にあわせて表示するので両方の映像を見ることができます。ビルのエントランスや室内の窓側を映すアングルなど逆光が強い場合に使用します。

(\*8) ゲインをあげると映像は明るく表示されます。ただし、同時にノイズレベルも上昇します。

(\*9) センサー自体のオリジナル感度に加え、暗い所で被写体をよりよく映すために電氣的に感度を改善する機能。2x ⇔ OFF の切換設定ですが、夜間においては DSS は自動で x2 モードに移行します。

## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE (EXIT)	SET

## AE のサブメニュー

### AE SETUP

1. IRIS MODE	: DC
2. DC IRIS LEVEL	: 17
3. BRIGHTNESS	: 07
4. FLICKERLESS	: OFF
5. ATR-EX (WDR)	: OFF
6. BLC	: OFF
7. LSC	: OFF
8. AGC	: MID
9. DSS	: 2X
10. AE RESET	: OFF
RETURN	

(\*7)

### AE SETUP

1. IRIS MODE	: DC
2. DC IRIS LEVEL	: --
3. BRIGHTNESS	: --
4. FLICKERLESS	: OFF
5. ATR-EX (WDR)	: LOW
6. BLC	: --
7. LSC	: OFF
8. AGC	: MID
9. DSS	: 2X
10. AE RESET	: OFF
RETURN	

(\*8)

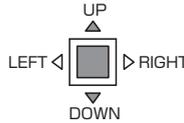
7. LSC : (ON)

選択時に ■ を押しと、△▽ で位置選択、◀▶ 操作で値を変更できます。

1. RIGHT SIDE STEP	: 00
2. LEFT SIDE STEP	: 00
3. UPPER SIDE STEP	: 00
4. LOWER SIDE STEP	: 00
RETURN	

## 5. 2. 自動調整機能の設定選択を終了する

■ ボタンの △▽ 操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



## 5. 3. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの △▽ 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、5.4. の操作をしてください。

## 5. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

## AE のサブメニュー

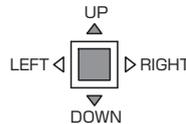
AE SETUP	
1. IRIS MODE	: DC
2. DC IRIS LEVEL	: 17
3. BRIGHTNESS	: 07
4. FLICKERLESS	: OFF
5. ATR-EX(WDR)	: OFF
6. BLC	: OFF
7. LSC	: OFF
8. AGC	: MID
9. DSS	: 2X
10. AE RESET	: OFF
RETURN	

## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

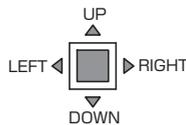
## 6. プライバシーマスクの設定

■ ボタンの △▽ 操作で PRIVACY (プライバシーマスク) を選択し、■ を押します。



## 6. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの △▽ 操作でサブメニューを選択し、◀▶ で設定項目を選択します。



## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

## プライバシーマスクのサブメニュー

PRIVACY ZONE SETUP	
1. AREA NUMBER	: 01
2. MASK DEFINE	: OFF
3. MASK PATTERN	: BLACK
4. MASK SIZE	: (SET)
5. MASK POSITION	: (SET)
6. PRIVACY RESET	: OFF
RETURN	

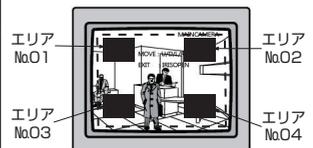
サブメニュー	設定(選択)項目	説明	
1 AREA NUMBER プライバシーマスク エリアNo. 設定 (最大 4 か所)	01	画面の左上	◀▶ で選択
	02	画面の右上	
	03	画面の左下	
	04	画面の右下	
2 MASK DEFINE プライバシーマスク表示	OFF	表示しない	01 ~ 04 の指定したエリア毎に設定 ◀▶ で選択
	ON	表示する	01 ~ 04 の指定したエリア毎に設定 ◀▶ で選択
3 MASK PATTERN プライバシーマスクの パターン設定	BLACK、RED、 GREEN、BLUE、 YELLOW、 MOSAIC	黒、赤、緑、青、黄、モザイク	01 ~ 04 の指定したエリア毎に設定 ◀▶ で選択
4 MASK SIZE マスク表示サイズ	(SET)  (*10)	■ を押し、01 ~ 04 の指定したエリア毎に RIGHT/LEFT、TOP/BOTTOM 位置設定 詳細は 18 ページをご覧ください	
5 MASK POSITION マスク表示位置	(SET)  (*11)	01 ~ 04 の指定エリア毎に表示位置設定	
6 PRIVACY RESET	OFF		
	(ON)	■ を押しと出荷時設定に戻る	

設定値リセット

太字：出荷時設定値

(\*10) 18 ページの『プライベートマスクのサイズ設定方法』を参照に設定してください。

## エリアNoと表示位置イメージ



(\*11)

MOVE : U/D/L/R EXIT : MENU

■ を押し、◀▶△▽操作で画面の表示位置を移動します。  
■ を押しと ◀(EXIT) 選択状態) 位置確定後に一階層上のメニューに戻ります。

## 設定方法のつづき

### <プライバシーマスクのサイズ設定方法>

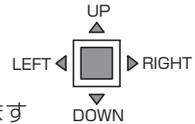
プライバシーマスクのサイズは、下記の表を参考に設定してください。

①エリアNoを選択します

②MASK SIZE で  を押して、PRIVACY AREA SETUP 画面を表示します

③   の操作で、設定ポイントの右端、上端、下端を選び、4 辺全ての位置をきめます  
  の操作でプライバシーマスクの左端からサイズ指定位置を決めます

④   の操作で RETURN を選択し、 を押して一階層上のメニューに戻ります



### <プライバシーマスクのサイズ設定一覧>

エリア	サブメニュー画面表示	設定ポイント	初期値	設定範囲
01	LEFT/RIGHT-1	左端位置	015	000 ~ 055
	LEFT/RIGHT-2	右端位置	060	020 ~ 215
	TOP/BOTTOM-1	上端位置	010	000 ~ 035
	TOP/BOTTOM-2	下端位置	040	015 ~ 120
	RETURN			
02	LEFT/RIGHT-1	左端位置	155	000 ~ 195
	LEFT/RIGHT-2	右端位置	200	160 ~ 215
	TOP/BOTTOM-1	上端位置	010	000 ~ 035
	TOP/BOTTOM-2	下端位置	040	015 ~ 120
	RETURN			
03	LEFT/RIGHT-1	左端位置	015	000 ~ 055
	LEFT/RIGHT-2	右端位置	060	020 ~ 215
	TOP/BOTTOM-1	上端位置	080	000 ~ 105
	TOP/BOTTOM-2	下端位置	110	185 ~ 120
	RETURN			
04	LEFT/RIGHT-1	左端位置	155	000 ~ 195
	LEFT/RIGHT-2	右端位置	200	120 ~ 215
	TOP/BOTTOM-1	上端位置	080	000 ~ 105
	TOP/BOTTOM-2	下端位置	110	085 ~ 120
	RETURN			

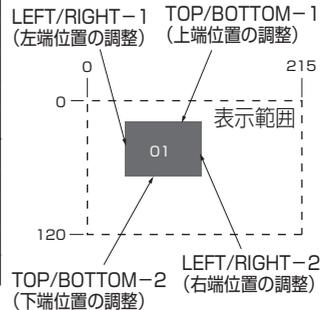
#### 4. MASK SIZE : (SET)

選択時に  を押すと、  で位置選択、  操作で値を5刻みで変更できます。設定後 RETURN で一段上のメニューに戻ります。

#### PRIVACY AREA SETUP

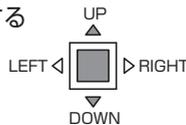
1. LEFT/RIGHT-1 : 015
2. LEFT/RIGHT-2 : 060
3. TOP/BOTTOM-1 : 010
4. TOP/BOTTOM-2 : 040
- RETURN

#### 設定ポイントと範囲イメージ



### 6. 2. プライバシーマスクの設定選択を終了する

 ボタンの   操作で RETURN を選択し、 を押してメインメニューに戻ります。



### 6. 3. 他のメニュー設定をする

 ボタンの   操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、6.4. の操作をしてください。

### 6. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

#### プライバシーマスクのサブメニュー

##### PRIVACY ZONE SETUP

1. AREA NUMBER : 01
2. MASK DEFINE : OFF
3. MASK PATTERN : BLACK
4. MASK SIZE : (SET)
5. MASK POSITION : (SET)
6. PRIVACY RESET : OFF
- RETURN

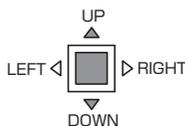
#### メインメニュー

##### MAIN MENU

1. VIDEO OUT SET
2. AUTO MENU SET
3. DAY/NIGHT SET
4. AWB SET
5. AE SET
6. PRIVACY SET
7. EFFECT SET
8. SYSTEM SET
9. INITIALISE SET
- (EXIT)

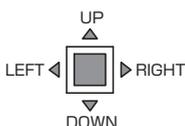
## 7. 画質調整の設定

■ ボタンの △▽ 操作で EFFECT (画質調整) を選択し、■ を押します。



### 7. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの △▽ 操作でサブメニューを選択し、◀▶で設定項目を選択します。



### メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

### 画質調整のサブメニュー

EFFECT SETUP	
1. COLOR ADJUST	(SET)
2. SHARPNESS	: 30
3. CONTRAST	: 25
4. REVERSAL	: NORMAL
5. 2DNR	: OFF
6. 3DNR	: --
7.EFFECT RESET	: OFF
RETURN	

(\*12)

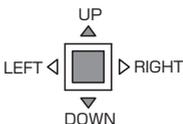
COLOR ADJUST SETUP	
1. COLOR GAIN	: 25 *初期値
2. COLOR HUE	: 25 *初期値
RETURN	

サブメニュー	設定(選択)項目	説明
1 COLOR ADJUST カラー調整	(SET) ■ を押して	COLOR GAIN 色の濃さ調整 ◀▶ 操作で 00 ~ 25 ~ 50
		COLOR HUE 色合い調整 ◀▶ 操作で 00 ~ 25 ~ 50
	(*12)	RETURN 一階層上のメニューへ
2 SHARPNESS	<b>30</b>	シャープネス調整 ◀▶ 操作で 00 ~ 50 範囲内
3 CONTRAST	<b>25</b>	コントラスト調整 ◀▶ 操作で 00 ~ 50 範囲内
4 REVERSAL 画面の反転	<b>NORMAL</b>	通常画面
	MIR	左右反転
	VER	上下反転
	FLIP	上下左右反転
5 2DNR 2次元デジタル ノイズリダクション	<b>OFF</b>	ノイズ低減機能切
	LOW	低レベルのノイズ低減
	MID	中レベルのノイズ低減
	HIGH	高レベルのノイズ低減
6 3DNR	--	設定できません
7 EFFECT RESET 設定値リセット	<b>OFF</b> (ON)	■ を押すと出荷時設定に戻る

太字：出荷時設定値

### 7. 2. 画質調整の設定選択を終了する

■ ボタンの △▽ 操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



### 7. 3. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの △▽ 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、7.4. の操作をしてください。

### 画質調整のサブメニュー

EFFECT SETUP	
1. COLOR ADJUST	: (SET)
2. SHARPNESS	: 30
3. CONTRAST	: 25
4. REVERSAL	: NORMAL
5. 2DNR	: OFF
6. 3DNR	: --
7.EFFECT RESET	: OFF
RETURN	

### メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

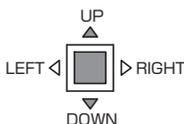
### 7. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

# 設定方法のつづき

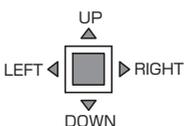
## 8. システムの設定

■ ボタンの △▽ 操作で SYSTEM (システム) を選択し、■ を押します。



### 8. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの △▽ 操作でサブメニューを選択し、◀▶ で設定項目を選択します。



サブメニュー	設定 (選択) 項目	説明
1 CAMERA ID	001	カメラ ID 設定 ◀▶ 操作で 001 ~ 255
2 ID DISPLAY カメラ ID 表示※	OFF (ON)	表示しない ■ を押し、△▽◀▶ で表示位置を選ぶ ■ を押すと確定保存、一階層上のメニューへ
3 NAME DISPLAY カメラ名を表示※	OFF (ON) (* 13)	表示しない ■ を押し、文字入力 (1 ~ 10 文字) 画面表示、 △▽◀▶ 操作で文字選択、■ で確定 DELETE : 文字削除 ■ を押すと 1 字削除 POSITION : 表示位置移動 ■ を押し△▽◀▶で移動、 ■ を押すと確定保存、一階層上のメニューへ
4 FIRMWARE	DX * * *	ファームウェアのバージョン番号を表示 (5 桁)
5 485 TERM	OFF ON	機能設定切 機能設定入 (外部機器使用時に選択)
6 BAUDRATE RS-485 接続時の ボーレート	9600 2400 4800	外部機器 (RS-485) 使用時に設定します。
7 SYSTEM RESET 設定値リセット	OFF (ON)	■ を押すと出荷時設定に戻る (* 14)

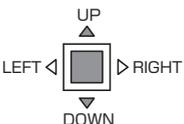
太字 : 出荷時設定値

(\* 14) 一度メインメニュー (EXIT) で SAVE/EXIT すると、CAMERA ID、ID DISPLAY(OFF/ON)、485 TERM の設定は保持され出荷時設定には戻りません。

※メニュー画面を終了し、通常画面に戻ると表示します。

### 8. 2. システムの設定選択を終了する

■ ボタンの △▽ 操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



### 8. 3. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの △▽ 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、8.4. の操作をしてください。

### 8. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

21 ページの『10. メニューモードの終了』を行なってください。

## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

## システムのサブメニュー

### SYSTEM SETUP

1. CAMERA ID	: 001
2. ID DISPLAY	: OFF
3. NAME DISPLAY	: OFF
4. FIRMWARE	: DX * * *
5. 485 TERM	: OFF
6. BAUDRATE	: 9600
7. SYSTEM RESET	: OFF
RETURN	

## 文字入力画面 (\* 13)

CAMERA NAME : MAINCAMERA  
0123456789ABCDEFGHIJ  
KLMNOPQRSTUVWXYZ

DELETE : (SET)  
POSITION : (SET)  
RETURN

## 画面表示



MOVE : U/D/L/R  
(EXIT) : IRISOPEN

## システムのサブメニュー

### SYSTEM SETUP

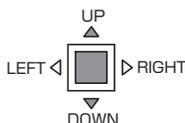
1. CAMERA ID	: 001
2. ID DISPLAY	: OFF
3. NAME DISPLAY	: OFF
4. FIRMWARE	: DX * * *
5. 485 TERM	: OFF
6. BAUDRATE	: 9600
7. SYSTEM RESET	: OFF
RETURN	

## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

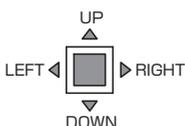
## 9. 初期化（出荷時設定に戻す）の設定

■ ボタンの △▽ 操作で INITIALIZE（初期化）を選択し、■ を押します。



### 9. 1. 設定内容をサブメニューから選択

■ ボタンの △▽ 操作でサブメニューを選択し、◀▶ で設定項目を選択します。



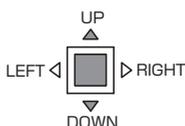
	サブメニュー	設定(選択)項目	説明
1	FACTORY INIT 出荷時設定に戻す	<b>OFF</b> (ON)	■ を押すと出荷時設定に戻る (*15)

太字：出荷時設定値

(\*15) 一度メインメニュー (EXIT) で SAVE/EXIT すると、VIDEO OUT、ID DISPLAY(OFF/ON)、CAMERA ID、485 TERM の設定は保持され出荷時設定には戻りません。

### 9. 2. システムの設定選択を終了する

■ ボタンの △▽ 操作で RETURN を選択し、■ を押してメインメニューに戻ります。



### 9. 3. 他のメニュー設定をする

■ ボタンの △▽ 操作でメインメニューを選択します。他のメニューを設定しない場合は、9.4. の操作をしてください。

### 9. 4. 設定の保存とメニューモードの終了

『10. メニューモードの終了』を行なってください。

## メインメニュー

MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

## 初期化のサブメニュー

FACTORY SETUP	
1. FACTORY INIT	: OFF
RETURN	

## 初期化のサブメニュー

FACTORY SETUP	
1. FACTORY INIT	: OFF
RETURN	

## メインメニュー

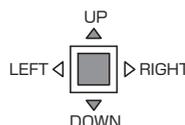
MAIN MENU	
1. VIDEO OUT	SET
2. AUTO MENU	SET
3. DAY/NIGHT	SET
4. AWB	SET
5. AE	SET
6. PRIVACY	SET
7. EFFECT	SET
8. SYSTEM	SET
9. INITIALISE	SET
(EXIT)	

## (EXIT) のサブメニュー

1. SAVE/EXIT
2. EXIT
3. RETURN

## 10. メニューモードの終了

■ ボタンの △▽ 操作で (EXIT) を選択し、■ を押します。  
状況に応じて終了状態を選択し、■ を押します。



	サブメニュー	説明
1	<b>SAVE/EXIT</b>	設定内容を保存して、メニューモード画面終了 変更時は必ず SAVE/EXIT を選択してください
2	EXIT	変更設定中の状態で、メニューモード画面終了 (電源を切ると変更内容を破棄し変更前状態)
3	RETURN	メインメニューに戻る

\*メニューモードで操作せず約2分経過すると、自動的にメニューモードを終了し、通常画面に戻ります。その際に変更した設定内容は保存されません。再度メニューモードで設定し直し、SAVE/EXIT で設定内容を保存してください。

## トラブルシューティング

本製品の調整は、実際に画像をモニター画面で確認しながら行います。設置状態などにより異常がある場合は、次のことをお確かめください。また、これらの対策をしても直らないときやこの表以外の症状のときは、当社カスタマーセンターにご相談ください。

症 状		チェック箇所、対策など	参照 ページ																
映 像	映らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルは正しく接続されていますか？</li> <li>ケーブル類が正しく接続されていますか？</li> <li>カメラ、モニター両方の電源を確認してください。</li> <li>保護キャップははずれていますか？</li> <li>伝送距離は守られていますか？</li> <li>明るさ、コントラスト等は設定されていますか？</li> </ul>	10 6,10 6,10 8,9 6 16,19																
	霞んで見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>レンズが汚れていませんか？</li> <li>フォーカス・ズームの調整は適切ですか？</li> <li>カメラが明るすぎる場所に設置の場合は、位置を変更したり、ひさし等でレンズに余分な光が入らないようにしてください。</li> </ul>	4 7 5,9																
	暗い	<ul style="list-style-type: none"> <li>コントラストの調整は適切ですか？</li> <li>プラグやケーブル類は 75Ω仕様ですか？ 75Ω仕様のものをお使いください。</li> <li>撮影範囲内に蛍光灯や強い光の光源、反射光が入っていませんか？</li> <li>撮影範囲内に光が入る場合はカメラの向きをかえてみてください。</li> </ul>	19 10,23 5,9 9																
	色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>AWB（オートホワイトバランス）は適切ですか？</li> </ul>	15																
	常にちらちらしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラの向きが太陽の方向に向いていませんか？</li> <li>撮影範囲内に蛍光灯や強い光の光源、反射光が入っていませんか？</li> <li>撮影範囲内に光が入る場合はカメラの向きをかえてください。</li> </ul>	5,9 5,9 9																
	シマ模様に見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋内でのご使用の場合、FLICKERLESS（ちらつき現象低減）機能は、お住まいの地域の AC 電源周波数 (50/60Hz) に設定してください。</li> </ul>	16																
	★上記の操作、確認をしてもよくなる場合は、AE(自動調整機能)を変更してください			16															
カメラが正常に機能しない 本体が熱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラの電源は規格範囲内ですか？</li> <li>※DC12V（9～19Vの範囲）以外は使用しないでください。</li> </ul>		23 2,23																
外部機器から制御できない その他 RS-485 接続不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>RS-485 信号ケーブルが正しくカメラのポート及び制御機器のポートに接続されていますか？</li> </ul> <table border="1" data-bbox="344 1082 947 1193"> <tr> <td>RS-485 接続ボードコントロールポート</td> <td>RS-485</td> </tr> <tr> <td>(+) CONNECTION TERMINAL(TRX+)</td> <td>485+</td> </tr> <tr> <td>(-) CONNECTION TERMINAL(TRX-)</td> <td>485-</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>RS-485 での接続が正しく確立されていますか？</li> </ul> <table border="1" data-bbox="344 1249 947 1321"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>Camera ID</th> <th>BAUD RATE</th> <th>UART MODE</th> <th>RET PKT</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期値</td> <td>001</td> <td>9600</td> <td>8-NONE-1</td> <td>ENABLE</td> </tr> </tbody> </table> <p>RS-485 接続時にアース線の接続も同時に行なうことをお勧めします。</p>	RS-485 接続ボードコントロールポート	RS-485	(+) CONNECTION TERMINAL(TRX+)	485+	(-) CONNECTION TERMINAL(TRX-)	485-	項 目	Camera ID	BAUD RATE	UART MODE	RET PKT	初期値	001	9600	8-NONE-1	ENABLE		10 -
RS-485 接続ボードコントロールポート	RS-485																		
(+) CONNECTION TERMINAL(TRX+)	485+																		
(-) CONNECTION TERMINAL(TRX-)	485-																		
項 目	Camera ID	BAUD RATE	UART MODE	RET PKT															
初期値	001	9600	8-NONE-1	ENABLE															

## 規格特性

### <カメラ>

項目 (単位)	規格値	
出力信号	HD-SDI/ コンポジット (モニター用)	
出カインピーダンス (Ω)	75	
使用周波数 (MHz)	15 ~ 1485	
リターンロス (dB)	7.5以上	
出力端子	HD-SDI出力: BNC型 / CVBS: BNC型	
センサータイプ	Sony 1/2.8" プログレッシブスキャン CMOS、3Mピクセル	
最大画素数	2144 (H) × 1588 (V)、3.4Mピクセル	
有効画素数	2096 (H) × 1561 (V)、3.27Mピクセル	
同期システム	プログレッシブスキャン	
解像度 (TVL)	1100以上	
S / N 比 (dB)	52以上	
最低被写体照度 (Lux)	1.0 With DSS x2 (F=1.2、30IRE、AGC ON)	
シャッタースピード (秒)	1/60 標準 (ロングモード ~ 1)	
出力	デジタル映像	1.485G/s HD-SDI
	アナログ映像	1Vp-p コンポジット 75Ω
	デジタル映像出力解像度	1920x1080 i 60/59.94 1280x720P 60/30
	アナログ映像出力解像度	NTSC/PAL (切換)
	デイナイト出力	デイモード時 (Low) 0V ナイトモード時 (High) 3.3V/10mA
シリアルポート	RS-485	
レンズ	C/CS マウント	
レンズ制御	DC アイリス制御	
電源 (V)	DC12 (9 ~ 19)	
最大消費電力 (mA/V)	420/12	
動作温度範囲 (°C)	-10 ~ +50	
保存温度範囲 (°C)	-20 ~ +70	
動作湿度範囲 (%RH)	90 以下 (結露なきこと)	
外形寸法 (mm)	57 (H) × 66 (W) × 126 (D) (突起物含まず)	
質量 (kg)	0.45	

### <レンズ>

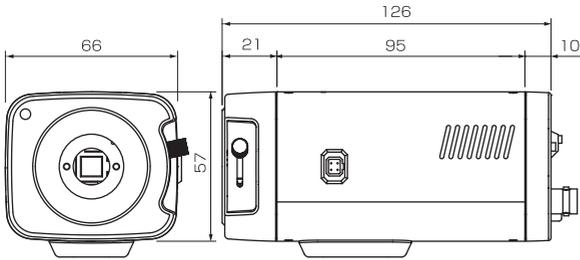
項目 (単位)	規格値
フォーカスレンジ (mm)	2.7 ~ 12
マウント	CS
絞り値 (D / f)	1.4-C
フォーマットカバー	1/3"
視野角 (°)	91 ~ 24
アイリスコントロールケーブル長 (mm)	260
アイリス動作電圧 (V)	OPEN +4 以下 / CLOSE 0 以上
アイリス動作温度範囲 (°C)	-10 ~ +50
レンズ寸法 (mm)	φ32×39.1
質量 (kg)	0.076
最小被写体距離 (m)	0.3
フォーカス / ズーム (倍率)	マニュアル / マニュアル x4.4

外観および規格は改良により変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

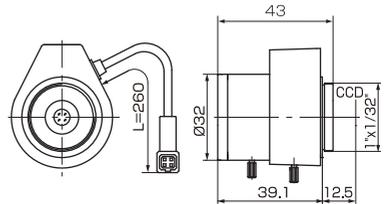
※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

# 外形寸法図

## <カメラ本体>



## <レンズ>



(単位 : mm)

# 保証書

## ●無料修理規定

1. 本保証書は、お買い上げから下記保証期間内に故障した場合、無料修理規定により、当社が責任をもって無料修理を行なうことをお約束するものです。(レンズの傷、消耗部品は除く)したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、当社カスタマーセンターにお問い合わせください。なお、商品を直接当社へ送付した場合の送料などはお客さまのご負担とさせていただきます。  
また、保証期間経過後の修理についても、当社カスタマーセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
3. 保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当社カスタマーセンターを通じて無料修理いたしますのでお申しつけください。
4. 次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。
  - ①ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
  - ③火災、地震、噴火、洪水・津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争・暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害、ねずみや昆虫、鳥など動物の行為による損傷、指定以外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷。
  - ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
  - ⑤用途以外(例えば車両、船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
  - ⑥本保証書を提示・添付されていない場合。
  - ⑦本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い求めの販売店の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)
6. お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます。ご了承ください。

品番		お買上年月日		保証期間	お買上日から	
<b>DSC10S1</b>		年 月 日			2 年 間	
販売店	ご住所・ご店名			お客様	ふりがな	
	電話 ( ) -				様	
					□□□□□□ 電話 ( ) -	

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

カスタマーセンター ☎ 0120-941-542

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

(受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00 土曜・日曜・休日および夏季・年末年始休暇は除く) 携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合 03-4530-8079

**DXアンテナ株式会社**

本社 / 〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(2011年2月)